

ぽかぽか

園だより

9 月

PEARL KINDERGARTEN
PEARL PRIMARY CLUB
PEARL NURSERY SCHOOL
BABY PEARL NURSERY

9月 2019



| | Kindergarten | After | Primary | Pearl Nursery School | BaBy Pearl Nursery | | | |
|----|--------------|---------------------------------------------------|----------------|----------------------|--------------------|------------|-------|------|
| 1 | 日 | | | | | 日 1 | | |
| 2 | 月 | 始業式 | カラフル金魚ちゃん | ゲーム大会 | 園庭あそび | 園庭あそび | 月 2 | |
| 3 | 火 | | リズムあそび | 工作 | 体操★ | ↓ | 火 3 | |
| 4 | 水 | 緊急園児引き渡し訓練 | ひゅーどーん! | サイエンス | 緊急園児引き渡し訓練 | 緊急園児引き渡し訓練 | 水 4 | |
| 5 | 木 | 音あそび(年少参観) | ミミンパ作り | 体操 | 園庭あそび | 園庭あそび | 木 5 | |
| 6 | 金 | お誕生日会(9月) | カプラ | 作文 | 製作 | ↓ | 金 6 | |
| 7 | 土 | 未就園児イベント | | | | テラスあそび | 土 7 | |
| 8 | 日 | | | | | | 日 8 | |
| 9 | 月 | 園外 Activity(年長) | 折り紙 de プレゼント 1 | 作文 | 園庭あそび | 園庭あそび | 月 9 | |
| 10 | 火 | パールクラス | クイズ大会 | Special Program | 体操★ | ↓ | 火 10 | |
| 11 | 水 | 通常教育活動 | 1番飛ぶのはだ〜れ? | ↓ | | ★ | 水 11 | |
| 12 | 木 | 歌あそび | 折り紙 de プレゼント 2 | ↓ | | ↓ | 木 12 | |
| 13 | 金 | | 石橋をたたいて渡れ! | ↓ | 身長体重測定 | ↓ | 金 13 | |
| 14 | 土 | | | | | テラスあそび | 土 14 | |
| 15 | 日 | | | | | | 日 15 | |
| 16 | 月 | 敬老の日 | | | | | 月 16 | |
| 17 | 火 | パールクラス | ららら♪おはなし会 | 絵画 | 体操★ | 園庭あそび | 園庭あそび | 火 17 |
| 18 | 水 | 通常教育活動 | 天まで登れ! | オセロ大会 | | ★ 身長体重測定 | 水 18 | |
| 19 | 木 | 園外 Activity(年中) | やさいでビンゴ大会 | 作文 | | ↓ | 木 19 | |
| 20 | 金 | | 台風どっか〜ん! | ゲーム大会 | | ↓ | 金 20 | |
| 21 | 土 | | | | | テラスあそび | 土 21 | |
| 22 | 日 | | | | | | 日 22 | |
| 23 | 月 | 秋分の日 | | | | | 月 23 | |
| 24 | 火 | パールクラス | Enjoy!フラタイム | お楽しみ♪ | 体操★ | 園庭あそび | 園庭あそび | 火 24 |
| 25 | 水 | 通常教育活動 | コマつくっちゃお! | 作文 | | 9月生まれ誕生日会 | 水 25 | |
| 26 | 木 | 園外 Activity(年長) | キラキラの空をのぞいてみよ♪ | オセロダッシュ | | 園庭あそび | 木 26 | |
| 27 | 金 | | スポーツの秋 | 体操 | 9月生まれ誕生日会 | ↓ | 金 27 | |
| 28 | 土 | | | | | テラスあそび | 土 28 | |
| 29 | 日 | | | | | | 日 29 | |
| 30 | 月 | 園外 Activity(年長) | 色・いろ集めラリー | 工作 | 園庭あそび | 園庭あそび | 月 30 | |
| | | 11日、18日、25日の水曜日は通常教育活動となります。ご家庭でのお弁当のご用意をお願い致します。 | | | ★…体操遊びの為、体操服登園 | ★…体操服登園 | | |
| | | 園外 Activityの日は体操服での登園をお願い致します。 | | | | | | |

パール幼稚園のある豊かな暮らしを目指して

【幼児教育の無償化について】

令和元年10月より幼児教育の無償化がスタートします。国で25,700円、都で1,800円、大田区で8,000円となる予定でありますので、大田区に住民票のあるご家庭への合計額は35,500円の無償化枠となります。預かり保育枠につきましては11,300円と言われておりますが、計算が面倒で一日450円の補助と認識していただければと思います。

無償化といっても、保育所に通う0歳から2歳はこれまで同様の有償となり、3歳から5歳は完全無償になります。また、私立幼稚園に通う園児については、一部無償化という考え方の方がご理解しやすいかと思っております。新制度移行園は公定価格(35,500円)及び、園ごとのプラス追加保育料(?円)。私学助成園については、独自の保育料等の設定ですから、無償化枠に収まる実質納付金が発生しない園もあれば、追加納付金が発生する園もあります。(本園は追加納付金が発生します。また、大田区の場合は新制度園と保育所同様に園の代理受給となり、私学助成園は、これまでの就園奨励費同様に償還制度となり、直接、保護者への無償化額が振り込まれ、保護者が園への納付金を納入することとなります。)都内でも、各区市町村によっても交付額は異なりますので、1,000円の市区町村もあれば10,000円の市区町村もあり大きく異なります。勿論、私立幼稚園ですから、各地域、園ごとに入園料、保育料、その他の納入費用も異なるものはご存知のことと思っております。

この幼児教育の無償化という制度の施行に伴い、幼稚園、保育所においては、園児数、保護者層、教員確保、教育内容、保育時間など、大きな変化を迫られるものとなります。私立幼稚園は助成金の交付と生徒納付金にて運営が成立するものですが、新制度園と認定子ども園、私学助成園にも助成金制度によりの格差が生じ、同じ園児数でも制度の選択により1,500万円から3,500万円の差の補助金収入が生じる仕組みになり、新制度園、認定子ども園が経営的には絶対有利な状況になっています。では、新制度園、認定子ども園に移行すればいいのでは?とお考えになることでしょうか。もし、本学園が新制度園や認定子ども園へ移行する場合、定員数を160名位にしなければなりません。(大田区内で開園日数保育時間、教員配置数、教育環境設備など、認定子ども園基準を満たす園は本園だけですが、大田区は財政面で認定子ども園の認可は認めない方向のようです。)もちろん園児数が削減しますので収支は減収となりますが、収支差額は増え安定した学園運営は可能となります。

ですが、様々な教育面、運営面を制限することとなり、本園が大切に考える生活の節目の発表の場、音舞台、UTABUTAIの開催なども不可能になります。そして区内私立幼稚園

を希望する総園児数の受け皿を削減することにもなります。雇用においても学園として社会貢献を果たしたいと考えていますが、現状の人員配置までも困難になります。新制度移行園、認定こども園は保育所同様に、足並み揃えて運営することが望ましいということなのでしょう。特色ある教育実践は難しくなるということです。先般、新2号児認定（預かり保育対象者）の調査が入りましたが、予想を上回る数の申請があり、全ての園児が1ヶ月フルで申し込みとなると人員配置の都合上、本学園も含め、多くの幼稚園では困難なこととなりますので、今後も区と幼稚園連合会で協議をしなくてはなりません。本学園におきましても100名前後の方々の申請がある見込みですので、これに対応すべくモーニングクラス及びアフタークラスの申し込み方法など手順や仕組みを変える必要があるでしょう。

【パール幼稚園がパール幼稚園であるために】

幼児教育の無償化が始まり、これらの事を考慮していくと、これからの学園運営は、『人を集める』のではなく、『人が集まる』ということに視点をおく学園運営に舵を切り、取り組んでいくことだと考えています。平成の時代の学園運営は、創立30年から創立80年という歴史を持つ多くの学園が成熟期を迎え、組織ブランドの確立を目指し学園運営をしてきたことではないかと振り返ります。そして、令和の時代を迎え、成熟期を過ぎれば衰退か、更なる前進への道を歩むしかないと思います。もちろん、多くの組織は更なる発展の道を目指しますが、その道は簡単なことではないことも理解しています。どんな組織であっても、組織の目的は生成発展、永続が根底にあるものです。

そして、以前までは、一年の園運営の成果は入園者数でありましたが、時代の流れで変わり園児数よりも教員の採用、定着に着眼をおく園が多くなっていることと思います。何故ならば、そのような学園は教育の質を向上させるという意味のもとに、本来の目的に力を注ぐ学園運営であるからです。本園も、そこを目指していくものと考えています。あくまでも園児の成長が前提で、成果は先生の数と質の向上、そして教育性の向上、その園に共感する保護者が集い、我が子を通わず園づくりが求められることになるのではないかと考えています。

【パール幼稚園のある豊かな暮らし】

パール幼稚園のある豊かな暮らしを創造していただくためには、教育の質の向上を図るために、「成長」ということをキーワードとして行かなくてはなりません。学園に携わる者の

成長（自己実現）長期で働けること。（労働時間が少なくても安心して働け、安定した給与を成長に応じて支給される職場）そして、もう一つの成長とは、短期も長期も含めた未来への投資のするための収支差額を出す経営力。学園運営において、儲けるという言葉はふさわしくはありませんが、しっかりと儲けを出す仕組み、そして最大の目的は、それらを園児の成長という姿で還元する。そのような学園運営が必要だと考えます。

生産性の高い学園運営こそ、先生方の給与改善と長時間労働を解決する近道です。生産性が低いと先生が集まらないという現実を引き起こしています。働き方改革・・・時短の良し悪しはありますが、適応するか、適応しないかであり、やはり変化は必要だと考えています。教員の定着は教育の質の向上、よりよい教育実践にも繋がるものです。

【私立学校としての役割を果たすために】

まず、時代の流れを、学園運営のフィルターを通して、うまく活用することが求められていると思います。

令和の時代に入り、次々と大きな変化が押し寄せています。

まず、少子化と子どもを預かる施設の増加。少子化は園児数のみならず、新卒の先生の年代、教員採用にまで影響しています。40年後には出生率は50%減の50万人といわれていますが、少子化、施設数の増加により競争激化が起こります。お気づきでしょうか？ここでは、あえて私立幼稚園という言葉を使っていません。

幼稚園、保育園は、私立、公立の括りだけでなく、学校法人、社会福祉法人、新制度園、認定こども園、株式会社となり、これらは園を選択する保護者の方々にしてみれば、自分の価値観や生活スタイルにあった園を選択すればいいことであり、設置形態は関係ない、同じ商品棚に並べられているということ、まず、学園が再認識することが必要だと考えています。

全国的に、現在、0・1・2歳の小規模保育所、企業主導型保育所が増えていることはご存知でしょう。認可外保育施設も認可を受けるようになりました。認可保育所の認定こども園化も進んでいます。保育園というくくりの施設の増加により、入園の低年齢化が進んで来ています。1・2歳児の就園が増えているということです。1・2歳で、どこかの園に通い、3歳になったら幼稚園に通うという動きもありますが、基本は3歳になってもそのまま同じ園に通います。この流れで、未就園児教室やプレクラスに子どもが集まらなくなっている園も増えています。入園までの流れが大きく変わってきているということであり、今までのように、0・1歳の親子広場に来て、プレに入って、入園という動きが崩れ

ていくのです。これは、年少での入園が大きく減少するということを指します。簡単に言えば、入園のタイミングが大きく変わると考えています。

【これからの学園運営の方向性として】

なぜ、この幼稚園に子どもが通うことを希望するのか。このことを確認しての入園基準としなくてはなりません。

幼児教育の無償化が施行された学園運営においては、この入園動機にこだわらなくてはなりません。何故ならば、幼児教育の無償化の施行によって、入園の動機も変化していくからであり、園の方針・決まりごとへの理解と協力、そして賛同をしっかりと確認して入園していただくことが必要になることでしょう。この幼稚園がいい。この幼稚園に通わずことによって、私たち家族の生活が豊かになるという入園動機へのこだわりの姿勢がブレないように、園児が減少することも恐れなくて学園運営に取り組みたいと考えます。

時代においては、少子化と園数の増加により、必ず園児は減少するのです。減少しても経営が成立するようにシストラクチャリング（組み立て直し）学園の大改造に取り組んでいくことが求められるのです。運営内容の改革、諸費用の変更、教育者としての能力の向上を目指し、教育者を支える経営力を発揮する時だと考えています。

【教員不足に対応する仕組みを構築する必要があります。】

今後、20年は教員の採用難は必ず続きます。採用難への一番の対応は教員の離職防止。辞めなくてもいい職場を創ることです。採用難だからこそ、先生を安定採用できる仕組みを構築することが課題です。先生を安定採用できる仕組みとは賃金面だけでなく、教員育成に協力していただける保護者の方々が集まる学園でなくてはなりません。いい幼稚園の定義はもちろんのこと、教員定義及び保護者定義の関係が必要になるということです。しかし、幼児教育の無償化の施行により、園への入園の考え方が入園できて当たり前という考え、いわゆる義務教育化となる考えを持つ方が増えることが予測されます。極論ですが、タダで、年齢が早く預けられ、時間と教育日数が長く、誰でも入園できるという園。これは、公立学校化・パブリックスクールに通う意識を持つようになるのです。このような保護者の心理状況の中で、入園動機が教育、保育ではなく、価格、サービスで選ばれるような入園受付をしていたら、園に入園してくる保護者からの要望やクレームが止まなくなり、その状況に耐えられなくなる先生が園をやめていく状況になるでしょう。そればかりか、

園を廃園する動きも生じると思います。

【価格、安さで園児を集めることはしない】

安いからいいという理由で選択する人々が集まると利益は生まれません。高かろう、安かろうという言葉もあるように、パール幼稚園の真価をわかっていただける方々とのみ手を取り合って、園児を成長に導き、ご家庭と共にパール幼稚園のある豊かな暮らしを創造しなければならいと考えています。学園運営は利益が生まれなければ教育環境へ投資も、教員育成への投資もできなくなります。サービスをアピールするからサービスを求める人々が集まり、サービスに慣れて、サービスの不備に不満を抱くこととなります。世の中には、満身に鈍感で、不満に敏感な人々が多いことを忘れてはならないのです。このことは在園児の保護者が悪いのではなく、そのような園運営をしている、園の責任、結果だということも認識しなければなりません。価格、安さで園児を集めるのではなく、真価をわかっていただけるご家庭の方々が集まる有益な学園の運営をします。

【価値観の多様化の危険性】

日本は人口こそ減少していますが、考え方は多様化し、様々な価値観を持ち暮らしています。

例えば、えっ！と耳を疑うような苦情が他の園では増えているようです。

- ・給食費を払っているから、お昼にいただきますと言わせるな。
- ・クラスだよりの文字の変換ミスがあれば、しっかりやれと言われてしまう。
- ・子どもを三人も預けているから、発表会の座席をいい場所にしろ。
- ・スクールバスの停留所を自宅の前にしろ
- ・クラスは選ばせろ。
- ・あの担任が気に入らないからクラスを変えろ。
- ・担任のキャリアによって保育料を変えろ。
- ・保育料が高くて不満だ。

これらは多様な価値観のもと、お金を払っている方が偉いという勘違いがあるのです。

本来であれば、お金を払う方が感謝の意を多く持つべきなのです。

残念ながら、「お客様は神様です。」という言葉があるように、お金を払うという方が偉い・・・という考えが日本社会です。

さて、ここで無償化という概念が加わってくるのです。

無償化によって、園に入園できて当たり前という考えの人が増えるのは怖いことだと思います。以前、保育所にあふれた方の投稿が国会でもとりだされしました。

「日本・・・」という、入れて当たり前だろ！という考え方です。

教育費の設定は、自園の教育価値を伝える大切なものの一つなのです。

様々な価値観の保護者の方々が、それぞれの基準で園を選択していきます。その価値観、全てに合わせていくことでの園運営は成り立ちませんし、やがて、身動きが取れなくなり、子どもたちの教育どころではなくなってしまいます。

【ご縁とご恩を育む】

保護者の価値観に合わせるのではなく、園の価値観、考え方に基準を合わせていただくこと。何を大切にしているのかといことに理解を示し入園していただくことが大切なこととなります。そして園の価値、考え方を園に携わる全ての人々、先生方は、もちろんのこと、保護者の方々も理解していただき、説明できなければならないでしょう。園児の成長、教育の見える化が必要となります。折角、ご縁があって入園しても、互いにご縁をよい縁とする育みが大切であり、互いが、その時間の中でご縁が、ご恩へと育まれていくものだと考えています。

【世の中の移り変わりを察知し、学園経営に役立てること】

制度の変更で幼稚園、保育園が大きく変わりますが、世の中の構造も大きく変化しています。蒲田という場所は小さな町工場が多くあるところです。小さなネジも国際品質、ナノ技術でも世界水準を構築しました。『大田区を制する者は世界を制す！』という合言葉も存在するほどです。日本という国は、様々な分野で高品質、高水準なものが多くあります。そして『おもてなし』という言葉もあるように、世界でも高度なサービスも提供する国です。

例えば、東京のミシュランの星の獲得数は13。パリの10。サンフランシスコ7。香港6。ニューヨーク5。と世界の大都市を抑えての数です。老舗のホテル、旅館などは先の先まで読んで気を配ることがサービスとして提供されています。サービスにしろ、1ミリ単位の技術にしろ、これらは全て人間力で提供されてきましたが、人口の減少、人手不

足、デフレ経済により低価格志向になり、同じ品質、サービスを提供することはできなくなっているようです。ですから、ITによる顧客情報を徹底管理するシステム化や、高度なサービスを提供するならば、一日10組限定の旅館、レストランなど、大切に守るべきこと、本質を追求する経営。戦略的に量から質への転化を図るという方向になっています。

【教育の無償化が始まるからこそ、保護者の協力を得ることが必要です。】

お気づきになりませんか？ラーメン屋さんの券売機のみならず、街を歩いていてスーパーやコンビニ、ユニクロなどでも、セルフレジが増えてきています。そして、人手不足で閉店する店もあります。（これから人手不足で閉園する保育所、クラス数を減らす幼稚園が現れることでしょうか。）また、ファミレスでは、店員がオーダーを取るより、タブレットで情報を見て自分で注文する店舗が増えていきます。店員の方にしても外国人が増えてきて、日本の言葉や接客の不慣れさなどが原因で、以前だったらクレームになりそうなことでも、お客様が協力するというルールになっています。

つまり、至れり尽くせりのサービスで顧客満足をあげ、集客をし、経営をする時代ではなく、お客様に協力していただくことで、店員が働け、商品、サービス、経営が成り立つ時代なのです。しかし、大切な商品が必要とされなければ協力はしていただけません。人々が求める本質、中身が存在すること。人々が協力してもいいと思われる品質であることが前提の時代なのです。時代はサービスではなく、本質部分の質が問われる時代なのです。幼稚園の運営も同じことであると捉えています。

近頃、教育内容、運営方針、教育費への不満、また、園長のみならず、教員を名指しでの批判や苦情もあります。それは貴重なご意見として改善をして参りますが、苦情の内容によっては、そもそも私立学校というものを理解すべくことなく、何に理解を示し入園したのだらうと考えてしまう場合もあります。幼稚園は義務教育ではありませんし、プライベートスクールなのです。ですから、ミスマッチな場合、辞めることができるのです。そもそも、何に賛同、同意をして入園したのか忘れてしまっているのではと思う方に出会うこともあります。

パール幼稚園に我が子を入園させる保護者の方々は、様々な過程を経て、0-1の登録、プレ入会、入園説明会の参加、期限内の願書提出、入園面接資料の作成、入園面接という、手間をかけてパール幼稚園の門を潜って来られた方々と認識しています。わたくし共も、これらの姿勢を有り難く受け止めていますから、よほどのご縁がない限り、途中入園はお断りさせていただいているのです。ですから、幼児教育の無償化が施行されても、誰でも、

いつでも入園できる幼稚園にはいたしません。個人の要望に応えるためのサービスを提供し、それに応える教育を展開する教育施設も増えるでしょう。しかも無償で通えることとなるのです。費用面やご自身の要望に趣をおく方は、制度の施行を機会に、ご自身の要望が通り、ご自身の条件に合う園に移ることという選択も賢い制度の活用となることでしょう。これから幼児教育の無償化が施行され、幼稚園、保育所、子どもを預かる施設の競争は必ず激化しますが、本学園は建学の精神に基づき幼児教育を実践して参ります。制度が実施されても、これらのことをご理解いただき、「人を集める」学園運営ではなく、「人が集まる」学園運営ということを、皆様にご協力を賜ればと思います。共にパール幼稚園のある豊かな暮らしの創造をしていただければと思います。

理事長 野村 良司

令和1年度の幼児教育、保育の無償化制度につきましては、9月上旬に配布する大田区からの要綱に基づき、月額教育活動費（保育料）、月額教育活動費（教材費）など、現行の月額納付金額で申請を進めて参ります。

令和2年度よりは、月額教育活動費（保育料）、月額教育充実費（教材費）、月額冷暖房費が無償化枠となりますので、月額納付金総額より無償化対象額（35,500円）を差し引いた月額納付金を納入していただくこととします。令和2年度の納付金については、下記の通りに予定をしています。

無償化枠対象項目

| | |
|------------|---------|
| 教育活動費（保育料） | 42,000円 |
| 教育充実費（教材費） | 5,000円 |
| 冷暖房費 | 1,800円 |
| 月額納付金合計 | 48,800円 |
| 無償化対象枠 | 35,500円 |
| 実質月額納付金 | 13,300円 |
| 給食費 | 6,000円 |
| スクールバス | 8,000円 |

INFORMATION

Pearl Kindergarten

●9月2日(月)より通常教育活動が始まります●

2学期が始まります。例年、夏の疲れと新学期の緊張が重なり、登園を嫌がって、ぐずるケースが多く見受けられます。日中は暑さがあり、体調も崩しやすくなりますので、帰宅後は十分に休息を取るようお願い致します。また、園児の個人備品につきましても再度、お名前の確認をして頂き、細かいものまで全てに記名をお願い致します。

●水曜日の教育活動について●

9月11日(水)・18日(水)・25日(水)・10月2日(水)は通常教育活動となります。

ご家庭からのお弁当をお持ちください。

●緊急園児引き渡し訓練実施のお知らせ●

大田区より例年、私立学校等防災訓練の実施が定められ、東海地震にかかる警告宣言・地震予知情報に伴う社会混乱を防止し、地震による被害を最小限にとどめる為の防災措置を講ずることにより、安全の確保をはかることを目的として防災総合訓練・園児引き渡し訓練を行います。

日時：9月4日(水) 午前11:30引き渡し開始(全学年)

《実施にあたり》

- ・朝は通常通りの登園となりますが、帰りはスクールバスの運行を致しません。
 - ・全学年一斉に引き渡しを開始致します。必ず11:30までに園へ到着するようにして下さい。
 - ・災害を想定しての訓練です。必ず徒歩でのお迎えをお願い致します。
 - ・ご兄弟がいるご家庭は、下のお子様よりお引き取り下さい。
 - ・あくまでも訓練ですので静かに行動し、立ち話等はせず、速やかにご帰宅下さい。
- ※ 訓練終了後、アフタークラス・課外活動は通常通り行います。

●年長クラス卒園アルバム写真撮影について●

9月9日(月)午前11時30分から学年での集合写真を撮影します。夏の園服、紺の靴下を着用し、女の子は黒か紺か茶色のシンプルな髪ゴムと髪型での登園をお願い致します。
尚、当日欠席の場合、再撮影は行いませんので、ご承知おき下さい。

●年少クラス音あそび参観について●

9月5日(木) 午前11:30~12:30終了予定

※ 終了時間は、予定と変更になる可能性がございます。ご了承下さい。

“音あそびってどんなことをやっているの？子どもたちの様子は？”と気になる方もいらっしゃると思います。そんな方に…全日本合奏連盟本部長、山原正憲先生のご指導をご覧頂くことが出来ます。ご指導終了後、保護者の方への指導の解説がございますので、併せてご参加下さい。参観中の私語や、お子様に声を掛ける事、ビデオ・カメラ・携帯電話での撮影などもご遠慮下さい。

また来園の際は、公共の交通機関、もしくは徒歩でお越し下さい。子どもたちの活動の様子を見守って頂ければと思います。

●フィンガーペインティングについて●

延期になりましたフィンガーペインティングを9月の第1週あたりで行う予定です。

始業式の日に持ち物をお持ち下さい。該当学年には、前日までにれんらくアプリにてお知らせ致します。持ち物・詳細につきましては7月号の園だよりを再度ご確認ください。

●第2回活動参観について●

今回の活動参観は、クラスごとに曜日指定させていただきます。

12月3日(火) メノウ・サンゴ・ガーネット・ルビー
12月5日(木) アクアマリン・アメシスト・サファイア
12月6日(金) トパーズ・オパール・エメラルド

参観時間は、9:00~12:00となります。詳細は12月のINFORMATIONにてお伝え致します。

●未就園児イベントについて●

対象：令和2年度入園予定の方(平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ)

パールクラス及びパールクラスキャンセル待ち登録をして頂いているお子様

日時：9月7日(土)

場所：パール幼稚園3階ホール

時間：(1)9:30～ (2)11:00～

持ち物：上履き、外履きを入れる袋、汗拭きタオル、飲み物

●令和2年度 入園受付について●

令和2年度入園を希望する方々を対象に入園説明会を開催させていただきます。

令和2年度の入園対象者は以下の生まれの幼児となります。

最年少(2歳児) 平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ

年少(3歳児) 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ

2歳児につきましては、満3歳の誕生日の翌月から教育、保育の無償化制度の対象となりますので、月額納付金から無償化枠を差し引いた額を月額納付金として納入していただきます。よって、月齢の早い順からということを入園基準に加えさせていただきます。また、年少児に進級するまでは、預かり保育への参加はふきないこととします。令和2年度ご入園をご希望の方はご都合をつけて足をお運びいただければと存じます。日時は、以下の通りです。

入園説明会 . . . 10月9日(水)午後1:20受付・午後2:00開始

願書配布 . . . 10月15日(火)

入園受付 . . . 11月1日(木)在園児は休園となります

入園面接 . . . 11月1日(木)在園児は休園となります

入園手続き . . . 11月1日(木)在園児は休園となります

新入園児園服採寸 . . . 11月6日(水)午後2:00～午後3:30終了

Pearl Nursery School

●緊急園児引き渡し訓練実施のお知らせ●

大田区より例年、私立学校等防災訓練の実施が定められ、東海地震にかかるとの警告宣言・地震予知情報に伴う社会混乱を防止し、地震による被害を最小限にとどめる為の防災措置を講ずることにより、安全の確保をはかることを目的として防災総合訓練・園児引き渡し訓練を行います。

日時：9月4日(水) 11:30パール幼稚園にて引き渡し開始

《実施にあたり》

- ・全学年一斉に引き渡しを開始致します。必ず11:30までに園へ到着するようにして下さい。
- ・ご兄弟がいるご家庭は、下のお子様よりお引き取り下さい。
- ・災害を想定しての訓練です。必ず徒歩でのお迎えをお願い致します。
- ・あくまでも訓練ですので静かに行動し、立ち話等はせず、速やかにご帰宅下さい。

Baby Pearl Nursery

●緊急園児引き渡し訓練実施のお知らせ●

大田区より例年、私立学校等防災訓練の実施が定められ、東海地震にかかるとの警告宣言・地震予知情報に伴う社会混乱を防止し、地震による被害を最小限にとどめる為の防災措置を講ずることにより、安全の確保をはかることを目的として防災総合訓練・園児引き渡し訓練を行います。

日時：9月4日(水) 16:30引き渡し開始

《実施にあたり》

- ・16:30より引き渡しを開始致しますので、必ず開始時間までに園へ到着するようにして下さい。
- ・災害を想定しての訓練です。必ず徒歩でのお迎えをお願い致します。
- ・あくまでも訓練ですので静かに行動し、立ち話等はせず、速やかにご帰宅下さい。

●廃材回収のお知らせ●

製作や遊びなどで使用致しますので、ご家庭に下記の廃材がありましたら、お持ちください。ご協力をお願い致します。

- ・紙皿 ・紙コップ ・新聞紙 ・プラスチックのスプーンやフォーク

9月 指導計画

- Pearl kindergarten -

[年長]

ねらい：お友だちと協力し合い、様々なことに意欲的に取り組もうとする。

| | |
|------|-----------------------------|
| 健康 | 水分補給のタイミングを自ら考え、体調管理に気をつける。 |
| 人間関係 | 友だちと協力し、できないことにも挑戦してみる。 |
| 環境 | “使う前よりも綺麗に”を心掛け、自ら身の周りを整える。 |
| 言語 | 誰に対しても積極的に目を見て挨拶をする。 |
| 表現 | 歌：UTABUTAI に向けて |

[年中]

ねらい：幼稚園のペースを取り戻し、様々な活動に意欲的に取り組もうとする。

| | |
|------|-----------------------------|
| 健康 | 食事のマナーを意識し、苦手なものにも挑戦しようとする。 |
| 人間関係 | 相手の気持ちを考えて、声を掛け合おうとする。 |
| 環境 | 自分の身の周りや共有の物、場所を美しく整える。 |
| 言語 | 自ら進んで明るく挨拶や返事をする。 |
| 表現 | 製作：敬老の日、造形あそび 歌：茶摘み、 |

[年少]

ねらい：園生活のリズムを取り戻し、各自が意欲を持って活動に取り組む。

| | |
|------|---------------------------------------|
| 健康 | サーキットや様々な活動を通して、身体を動かす楽しさや挑戦する気持ちを養う。 |
| 人間関係 | 友だちと一緒に物事に取り組む楽しさを味わう。 |
| 環境 | 常に身の周りを整頓し、物を大切に扱えるようにする。 |
| 言語 | 感じたことや経験したことを相手に話し、伝え合う喜びを味わう。 |
| 表現 | 製作：敬老の日、造形あそび 歌：虫のこえ、月 |

- Pearl Nursery School - - BaBy Pearl Nursery -

[2歳児]

| | |
|-----|------------------------|
| ねらい | 全身を使って戸外遊びをたのしむ。 |
| | 自分で出来る事は自分で、着替えや排泄を行う。 |

[1歳児]

| | |
|-----|----------------------------------|
| ねらい | 季節の変化を感じながら、落ち葉や木の枝など自然の物を使って遊ぶ。 |
| | 身体を使った遊びを楽しむ。 |